

自然大好き ねいの里だより



ホクリクサン ショウウオの季節



ホクリクサンショウウオ



池での観察会のようす

卵のう 観察しませんか

サンショウウオと言えば、体長が50㎝以上もあるオオサンショウウオを思い浮かべる人が多いと思います。

日本で見られるサンショウウオの大部分は体長20㎝以下で、ホクリクサンショウウオは、富山県と石川県

だけ見られる体長10㎝ほどの数の少ない両生類です。

ホクリクサンショウウオが観察できるのは、池で産卵を始めるこの時期から、オタマジャクシとして水中で過ごす数カ月間だけ。陸に上がると落ち葉の下に隠れて生活するた

め、なかなかその姿を見つめることはできません。

きません。今月21日には、めったに見られないホクリクサンショウウオの卵のう（卵が入っている袋）の観察をはじめ、さまざまなかねいの里の春を見つける行事を開催します。ぜひ参加してください。待っていません。（富永宣宏）